

「Lumada Innovation Hub Tokyo」が始動

2021年4月15日、デジタルトランスフォーメーション (DX) を推進するための拠点「Lumada Innovation Hub Tokyo」がJR東京駅に直結するサピアタワー 17階にオープン。そこは、バーチャルとリアルハイブリッド環境のもとで多様なステークホルダーをオープンにつなぎ、価値創出を活性化させるイノベティブな協創空間です。

■ 人やビジネスをつないでイノベーション創出へ

2021年9月のデジタル庁の創設を前に、いよいよ日本でもDXの実現へ向けた動きが本格化しています。2016年に発表したLumadaのビジョンのもと、日立は社会が生み出す膨大なデータや先進的なデジタル技術を活用し、イノベーションを創出し続ける中から、新たな価値創造のための技術や方法論を蓄積・発信してきました。

このたび開設したLumada Innovation Hub Tokyoは、ニューノーマル(新常态)社会におけるイノベーション創出を加速するためのサービス・協創空間を体系化した「Lumada Innovation Hub」のフラッグシップ拠点です。オンラインでも利用可能な5つの空間で構成され、日立と各分野のスペシャリスト、そしてお客さま・パートナーといったすべてのステークホルダーをバーチャルとリアルで垣根なくつなぎ、それぞれの知見や技術を掛け合わせるオープンイノベーションを加速させます。

■ 挑戦をリードする2人のプロフェッショナル

日立が育んできたデジタル技術やデジタルソリューションを活用して、“つなぐ”というLumadaの思想を具現化したLumada Innovation Hub Tokyo。そのけん引役として力を発揮するのが、いずれも社外から招へいたLumada Innovation Hub Senior Principalの加治 慶光とLumada Innovation Evangelistの澤 円です。それぞれの分野で確かな実績と数多くの人脈を持つ両氏は、“人のハブ”としてLumada Innovation Hub Tokyoを精力的にリードしています。

知恵やアイデアを掛け合わせてつなぐ「Lumada Innovation Hub」に、ソリューションや技術をつなぐ「Lumada Solution Hub」と、パートナーをつなぐ「Lumadaアライアンスプログラム」を加えたLumadaの3つのハブ。これらを駆使して、今後も日立は協創とDXを通じた新しい価値やビジネスの創造、そして社会課題の解決に貢献していきます。



「Lumada Innovation Hub」とは

お問い合わせ先・情報提供サイト

(株)日立製作所 Lumada Innovation Hub Tokyo
https://www.hitachi.co.jp/lumada/innovation_hub/

